

令和元年度事務事業実績評価表

1 事業概要

事務事業名 重度心身障害児者福祉手当事業		課名	福祉課	事業No.	76	
		会計	一般会計			
		事業区分	政策	実施区分	継続	
		開始	S61	終了		
根拠	主要区分	主	記号	計画等名称		
	戦略計画					
	分野別計画					
	法令・例規等			特別児童扶養手当等の支給に関する法律		
事業目的	対象	日常生活で常時特別の介護を必要とする障がい児・者				
	意図	重度の障がいのため必要となる精神的、物質的な特別の負担の軽減の一助として手当を支給				

2 事業内容

1年度 取組	取組内容		経費の内容				事業費(千円)				
	身体又は精神に著しく重度の障がい有し、日常生活において常時特別の介護を必要とする在宅の障がい児・者の皆さんに、重度の障がいのため必要となる精神的、物質的な特別の負担の軽減を図ることを目的として、手当金を支給しました。 1. 特別障害者手当 27,200円/月 2. 経過措置福祉手当 14,790円/月 3. 障害児福祉手当 14,790円/月		特別障害者手当 35,250 障害児福祉手当 7,722 経過措置福祉手当 354 その他の経費 55								
活動指標	指標名 (数値で表せる活動量)	単位	平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度		
			計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績	
	手当受給者数	人	149	149	149	150	155	163			
1年度 決算 (千円)	予算額	43,500	特定財源内訳及び補足事項								
	決算額	43,381	(国) 特別障害者手当等負担金 (3/4)								
	財源の 状況	国庫支出金	32,495								
		県支出金	0								
		地方債	0								
		その他	0								
	一般財源	10,886									

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大 事 業	中 事 業	予算額	決算額	中事業名(科目名称)
1	1	3	1	3	13	1	43,500	43,381	重度心身障害児者福祉手当費
2									
3									
4									
5									
6									
7									
振り返り課題認識		・日常生活において常時特別な介護を必要とする、在宅の重度障がい者・重度障がい児の負担軽減を図り、対象となる方へ手当金を支給することができました。							
上記の課題解決のための有効策		・重度障がい者・重度障がい児とかかわりの深い医療機関等の関係機関と連携し、制度の周知を図ることが有効です。							
次年度に向けての取り組み		・引き続き、医療機関等と連携し、制度の周知を図る取組を実施します。							